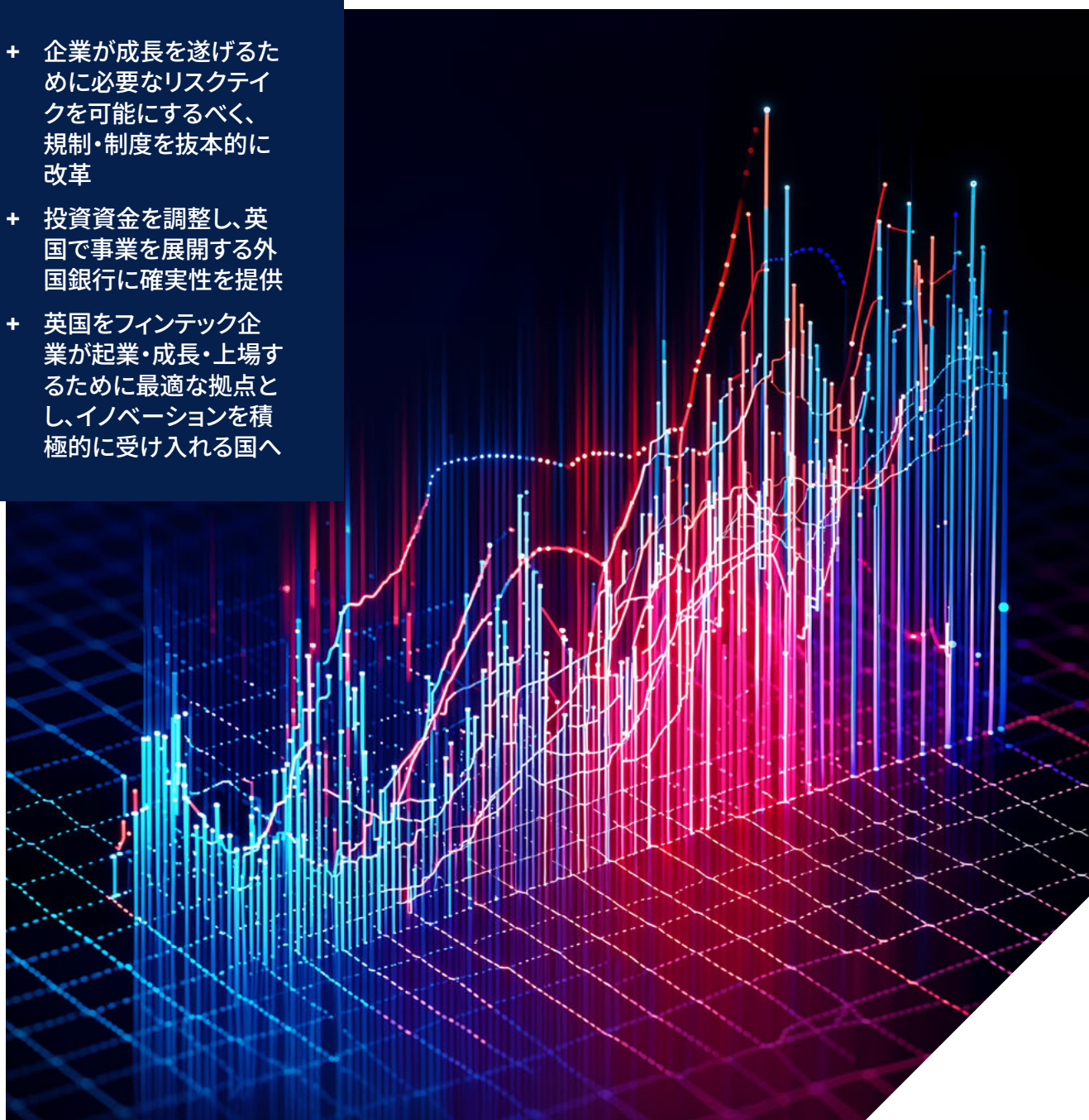


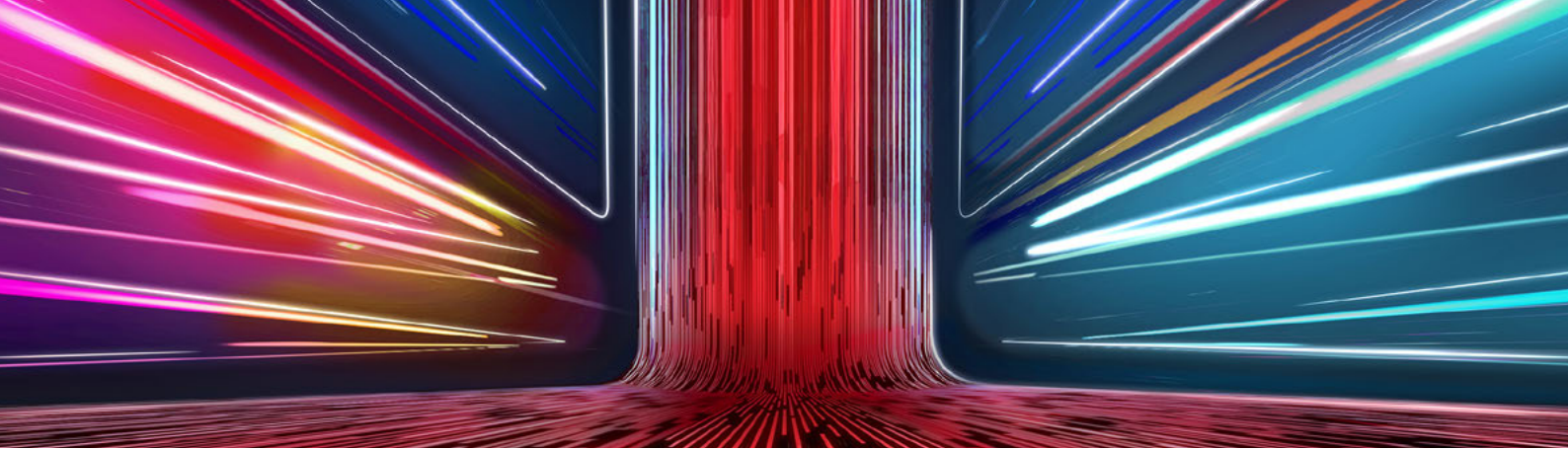
英国の新たな産業戦略がここに

開かれた市場、安定した基盤、世界につながるネットワーク

金融サービス産業

- + 企業が成長を遂げるために必要なリスクテイクを可能にするべく、規制・制度を抜本的に改革
- + 投資資金を調整し、英国で事業を展開する外国銀行に確実性を提供
- + 英国をフィンテック企業が起業・成長・上場するために最適な拠点とし、イノベーションを積極的に受け入れる国へ





世界が選ぶ 金融サービスの グローバルハブ

英国の新たな産業戦略は、英国産業の発展をより迅速かつスムーズに進めるための10ヵ年計画で、より開かれた市場、安定した基盤、世界につながるネットワークを有する経済への投資と拡大を促進することを目的としています。この戦略はインフラ強化、企業のコスト削減、規制の簡素化を通じて、長期的な投資判断に必要な安定性と利便性を提供します。

さらに、英国の金融サービスセクターは、脱炭素化からAIの活用に至るまで、現代の課題への取り組みの最前線に立ち、新たな商業機会を的確に捉え、持続可能かつ革新的な成長を実現できる体制を構築していきます。

この大胆な計画に含まれるもの:

- プライベート市場のアセットマネジャー等を対象とした主要な成長分野に関する規制の合理化を通じて、英国は資産運用の主要拠点としての地位をさらに強化。
- キャプティブ保険に係る新しい枠組みを導入するなど、専門保険分野における英国の国際社会におけるリーダーとしての地位を維持および強化。
- 安定的で合理化された規制の枠組みを整え、サステナブルファイナンスにおける英国の世界的なリーダーシップとしての地位を強化。ネットゼロに向けたトランジションファイナンスの中心地としてロンドンの役割を確立するため、具体的なアクションプランを促進。
- 英国全体に広がる専門分野のクラスターを積極的に活用し、新設された「投資局 (Office for Investment) : 金融サービス部門」を通じて、リーズのフィンテックやエディンバラの資産運用など、地域の強みを生かした戦略を展開。



5つの主要分野

- » フィンテック
- » 保険および再保険市場
- » サステナブルファイナンス
- » 資産運用およびホールセールズビジネス
- » 資本市場

第1回グローバル・グリーンファイナンス・インデックス

ロンドン、グローバル・グリーンファイナンス・インデックスで首位に位置付けられています。

英国経済に2,140億ポンドの貢献

金融サービスセクターは2024年、英国に2,140億ポンド規模の経済成長をもたらしました。

セクタープラン

金融サービス産業

英国政府は、2035年までに英国を世界で最も革新的でフルサービスの金融センターにするための目標を掲げており、実現に向けて以下の施策が盛り込まれています：

企業支援

規制対象でありながら急成長が見込まれる企業の成長を支援するため、FCA（金融行動監督機構）とPRA（健全性規制機構）内に「スケールアップ・ユニット」を新設します。

ビジネス機会の創出

シティ・オブ・ロンドン・コーポレーションと英国ビジネスバンクは、業界団体と緊密に連携し、急成長中のフィンテック企業に対する資金調達とビジネス機会の創出を促進することで、企業のスケールアップ（事業規模拡大）を支援します。



英国への投資支援

新しい投資局の新設：グローバル企業が英国へ投資をしやすいするためのトップクラスのアドバイスを提供します。

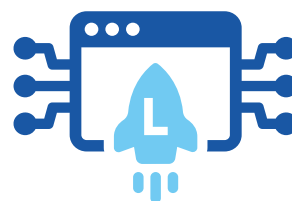


決済サービス

ステーブルコインをはじめとするトークン化技術への対応を含め、決済サービスや電子マネーに関する法的枠組みの発展を進めるとともに、次世代の小売決済インフラを構築するための新たな官民パートナーシップモデルを確立します。

新たな認可制度

革新的なスタートアップ企業を対象とした、簡素化された新たな認可制度（通称：Lプレート）の策定を進めることで、英国における企業の設立と成長をより容易かつ迅速に実現できるようにします。



人材育成

デジタル技術やテクノロジーに関するスキルを金融サービス分野のスキル政策の中核に据えています。セクター・スキル・コンパクトの策定や、AIをはじめとする先進技術の導入促進に関する調査研究を主導しています。「TechFirst」プログラムのもと、少なくとも50人の国内博士課程の学生が金融サービス分野の主要企業と連携した研究に取り組むよう奨励されています。



なぜ英国か？

英国はすでに、企業が投資し、成長できる場所であり、より開かれた市場、安定した基盤、世界につながるネットワークを有する経済圏を築いています。英国が有する強固な国際貿易関係は、グローバル市場への扉を開くものです。一方で、最先端のマーケティング研究、イノベーション、インフラ、そして優れた人材は、金融サービスをはじめとする成長産業において、企業が世界をリードし続けるための力となっています。

金融サービスの強み

英国は、ロンドン、エディンバラ、グラスゴーをはじめとする多くの地域で金融サービスの強みを持ち、これらの都市はいずれも「世界で最も競争力のある金融センター」ランキングの上位40位にランクインしています。政府は、英国のあらゆる地域が世界をリードする金融サービス拠点として成長し、地域の特色や潜在力を最大限に活かして利益を生み出せるよう取り組んでいます。英国は、世界有数の国際金融ハブのひとつとして、世界中の投資家にとって魅力的な規制環境と税制を提供します。

サステナブルファイナンス分野でのリーダーシップ

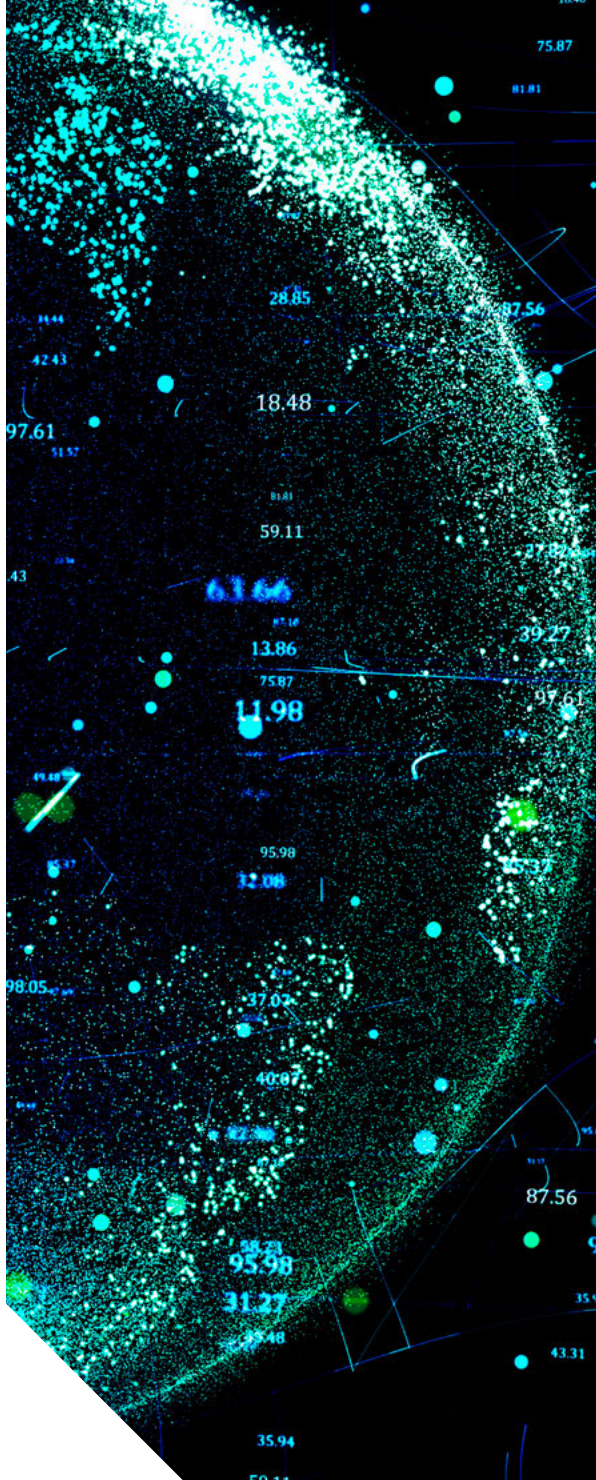
ロンドンは、グローバル・グリーン・ファイナンス・インデックスで首位にランクインしており、グリーンおよびサステナブルファイナンスにおいて、さまざまな取り組みや実績があります。例えば、ロンドン証券取引所では、250本以上のグリーンボンドを含む500本以上のサステナビリティ債を扱っており、英国の責任ある投資への強いコミットメントを裏付けています。

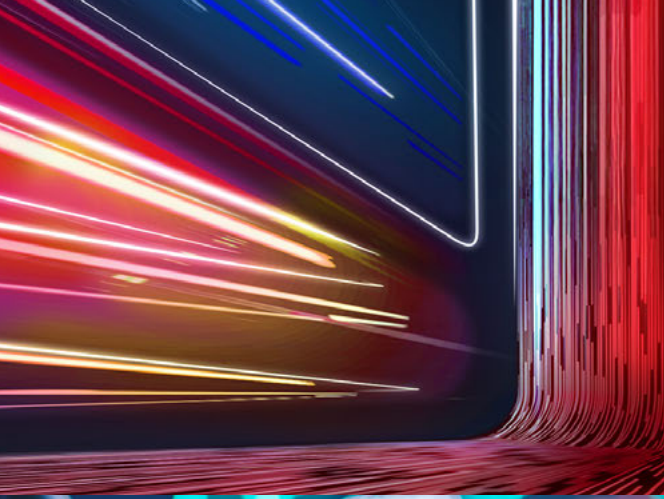
国際金融市場

流動性の高い英国の資本市場は、資金調達において世界で最も適した場所のひとつとなっています。2024年には、ロンドン証券取引所が自己資本調達額で世界第4位となり、欧州における他の取引所を上回りました。

政府のコミットメント

政府は、成長性の高い資産への投資を可能にする新たな年金メガファンドの創設を後押しし、市場制度改革に基づく新法律の制定と、金融規制に対するアプローチの合理化を進めています。





英国の金融サービス改革は、レジリエンスを強化し、イノベーションと技術の自動化を推進することで、グローバルな金融分野におけるリーダーシップの確立を目指し、さらには包摂的なデジタル人材の育成を加速させるものです。投資支援への取り組みは、企業の投資、成長、輸出を可能にするという英国政府の成長ミッションの中核となっています。

詳細はこちら:

business.gov.uk/invest-in-great